

邪

おん ジャ

8画
一 ㄣ ㄣ 牙 邪 邪

はねる

なりたち 村の意味をもち、多く地名を表すしに用いられる「邪」と、牙(か)との形声字。牙と呼ばれる地名を表した字。牙が「きば」の象形で、ねじれていて強い歯なので、「強い悪(よこしま)」の意味に用いる。

いいただき



いみとじゆく
▼よこしま。正しくない。
邪悪：心がよこしままで悪いこと。

邪道：①正しくないやり方。
②正道の反対。邪教。

邪教：正しくない宗教。人に害を与える宗教。

邪心：よこしまな心。用例邪心を抱く。

邪推：人の行為を悪意からそうしたとひがんで考えること。

正邪：正しいこととよこしまなこと。善悪。

邪魔：①仏教で修行をさまたげる悪魔。②さまたげること。用例仕事の邪魔をする。

邪念：まちがった考え。よくない心。用例邪念を抱く。

よみかた 邪気・邪険・邪宗

さんこう 特別なよみかた↓

郷

おん キョウ・ゴウ

11画
夕 夕 尹 郷 郷 郷

左下へはらう

なりたち 旧字体は郷。隣の村をも含めた広い地域」という意味の「郷」にさらに「夕」の音を表す「尹」を加えて作った形声字。自分の村及び近所の村々一帯の称。



いみとじゆく
▼自分の村。ふるさと。
故郷：自分が生まれ育った所。郷里。郷土。

帰郷：故郷に帰ること。
望郷：故郷を懐かしむこと。

用例望郷の念にかられる。
同郷：故郷が同じであること。

用例同郷のよしみ。

郷愁：故郷をなつかしく思う気持ち。

▼村里。田舎。

在郷：①田舎。在所。②郷里に居ること。例在郷軍人(平和な時は郷里で職業に従事し、戦争になると召集される軍人。また、退役軍人)。

水郷：川や湖に沿った村里。特に景色の良い水辺の村。

▼所。土地。

理想郷：想像上の理想的な国。用例理想郷。郷土。郷里。郷士。異郷。近郷。他郷。

陸

おん リク

11画
了 卩 陸 陸 陸 陸

「4年」

なりたち 土の重なり続くことを表した「陸」と、崖(たけ)の形をかたどった「了(こと)」との会意形声字。海に対して、崖から上に土の重なり続く土地を表した字。



いみとじゆく

▼おか。地面。

陸地：海に対して、陸になっている土地。おか。

大陸：①地球上の広大な陸地。例アフリカ大陸。②日本から見た中国。イギリスから見たヨーロッパ。例大陸的

上陸：陸に上ること。用例台風が日本本土に上陸する。

着陸：飛行機などが地上に降りること。例離陸

陸路：陸上の道。また、陸上の交通機関。

陸行：陸を歩くこと。陸の旅。

用例水行三日、陸行一日でめざす土地に着いた。

▼つぎつぎと続く。

陸続：つぎつぎと絶え間なく続く様子。

よみかた 陸揚げ・陸運・陸軍・陸送・陸続き・陸橋・海陸・水陸・内陸

陵

おん リョウ

11画
了 卩 冫 陵 陵 陵

「ながく」

なりたち 土(し)の意味の「了」と、足の意味の「冫」の会意字である「冫」と、崖(たけ)または丘の意味の「了」の会意形声字。「丘に登る」また、「丘を越える」意味の字。転じて、「丘」の丘の形をした天子の墓「みささぎ」。



いみとじゆく

▼おか。

丘陵：おか。小高い土地。例丘陵地帯

▼天子の墓。みささぎ。

陵墓：みささぎ。天皇・皇后などの墓を「陵」といい、その他の皇族の墓を「墓」という。

御陵：みささぎ。天皇・皇后の墓。

山陵：みささぎ。

